

【緑地を楽しむ本】

『おちば』

お一なり由子 ぶん はたこうしろう え

ほるぷ出版



猛暑が続いた（まだ続く？）今年。

表紙の絵で、なんだかホッとしてしまいます。

森の中でおとこのこが捕まえた一枚の赤いはっぱ。

一面のおちば・・・「しゃく

しゃく」「かさこそ」「ぱり」「ざく」「こそそ」・・・そうでした、そうでした、いろんな音が楽しい！

そして、おちばを集めてかかえれば・・・「ざらざらのすなつぶ」「しめったつちのにおい」・・・やっこの季節が来る予感にみょうに懐かしくワクワクしてしまいます。

おちばを山のようにかき集めて「ざっふぁーん」と飛び込んで見上げる空。

鮮やかな色、音、触感、匂い・・・もうすぐ楽しめそうです。

（遠藤）